

まんが

宇治川

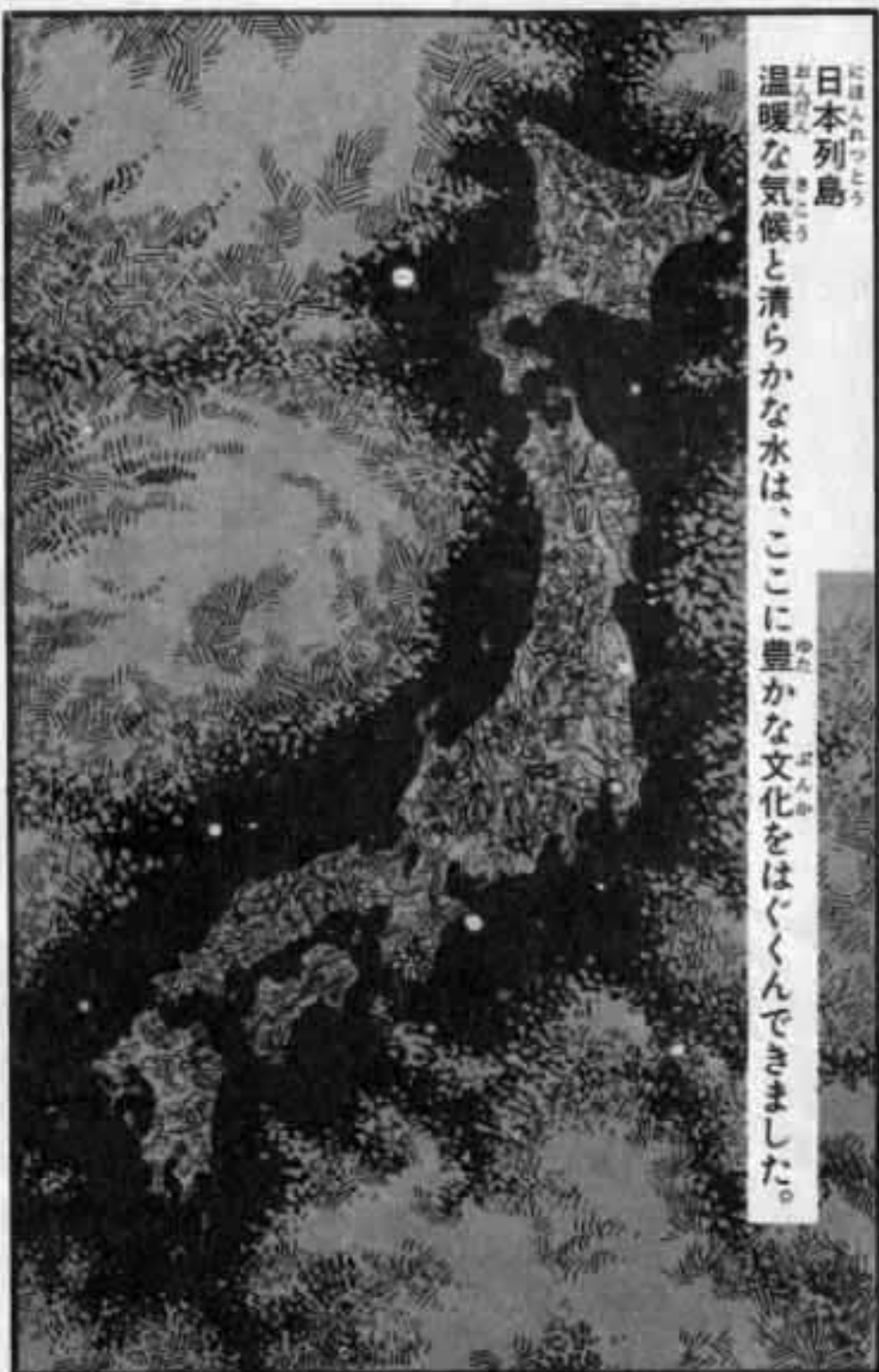
ものがたり



宇治川 琵琶湖から発し、大阿蘇に注ぐ淀川水系の一部。上流の新田川が京都府と滋賀県の境から宇治川となり、桂川、木津川の合流点まで、全長約一七キロメートルの川。

### 日本列島

温暖な気候と清らかな水は、ここに豊かな文化をはぐくんできました。

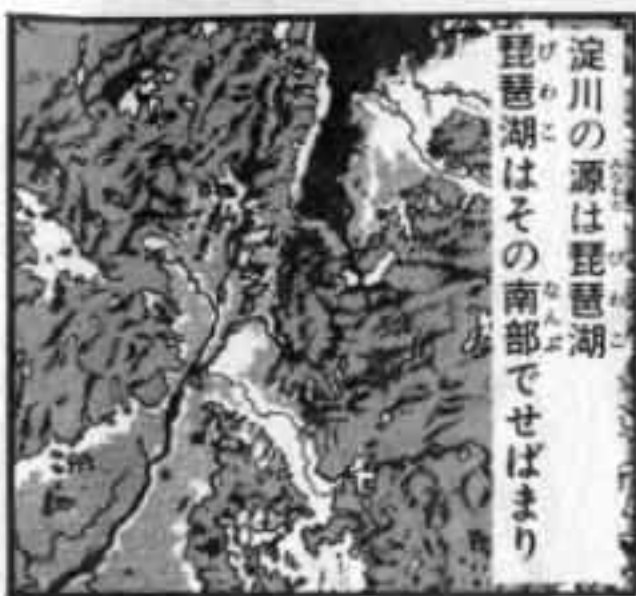
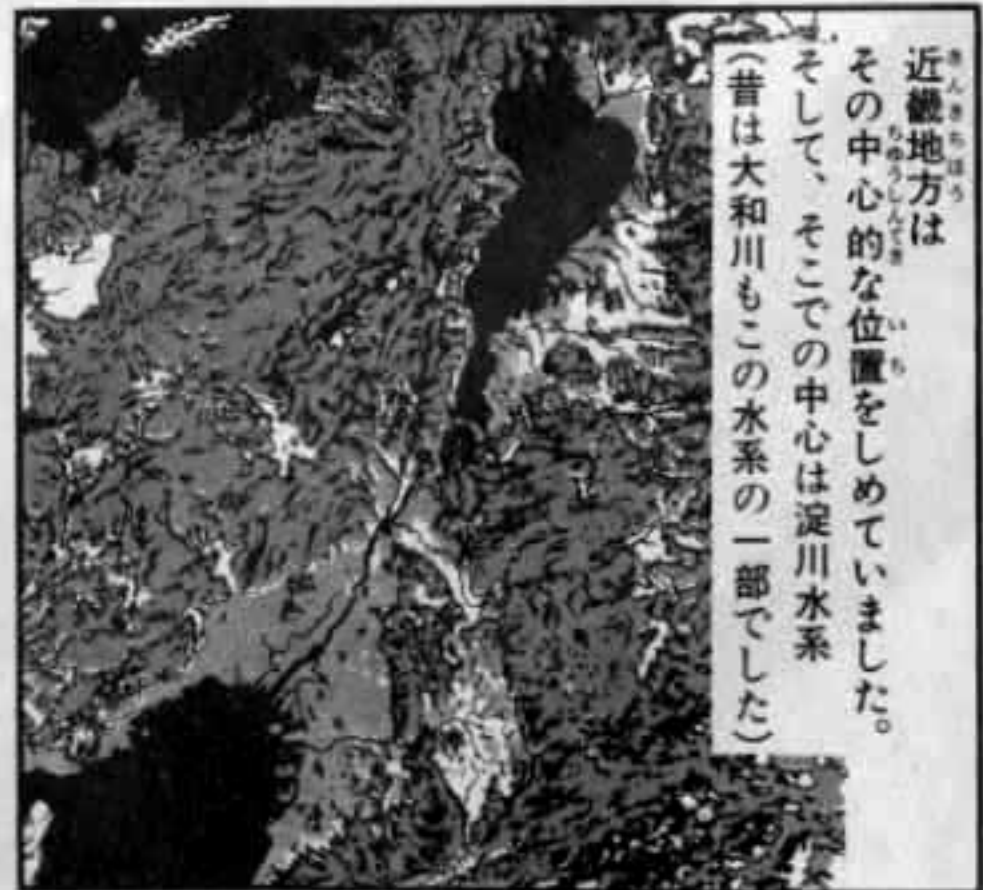


### 近畿地方は

その中心的位置をしめていました。

そして、そこでの中心は淀川水系

(昔は大和川もこの水系の一部でした)



淀川の源は琵琶湖  
琵琶湖はその南部でせばまり



湖水は瀬田川となり



南へ大きく回って宇治川と  
よばれるのです。



宇治川は木津川・桂川を  
合わせ淀川となり、  
大阪湾にその河口を開きます。

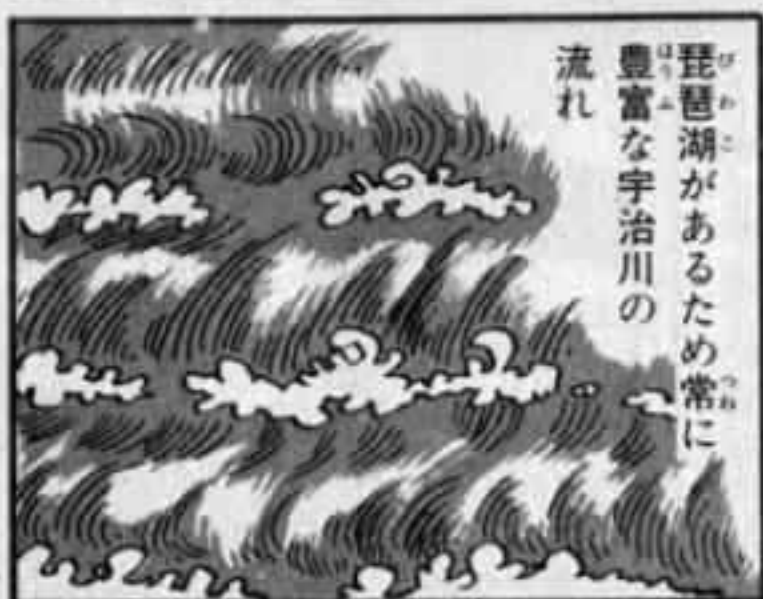




宇治川畔の風景は  
四季それぞれに  
美しく時代を  
こえて  
人々の心を  
とらえます。



琵琶湖があるため常に  
豊富な宇治川の  
流れ



山からすぐ出た所に  
開いている  
宇治は風光明媚な地で  
宇治川を  
はさんで水陸ともに  
交通の重要な地点として  
発達してきました。



宇治の地名は「内」に由来  
するといわれ、川の流れが  
内と外を分ける境界線であ  
ったといわれています。



宇治 京都市伏見区の南東に接する、宇治川がその中央を貫流する都市。人口約一八万人。昭和十六年（一九四五）市制。宇治茶、特に玉露など高級茶の生産地。市内には、史跡が数多く点在しています。

宇治橋 宇治橋を架けた理由のひとつには、大化の改新(律令国家成立)で大和政権の勢力をさらに東へ伸ばそうとする意図があったとが。また、架橋に携わったのは、僧道登(六二八-七〇〇)であるとの伝承も。

要衝の地  
宇治は



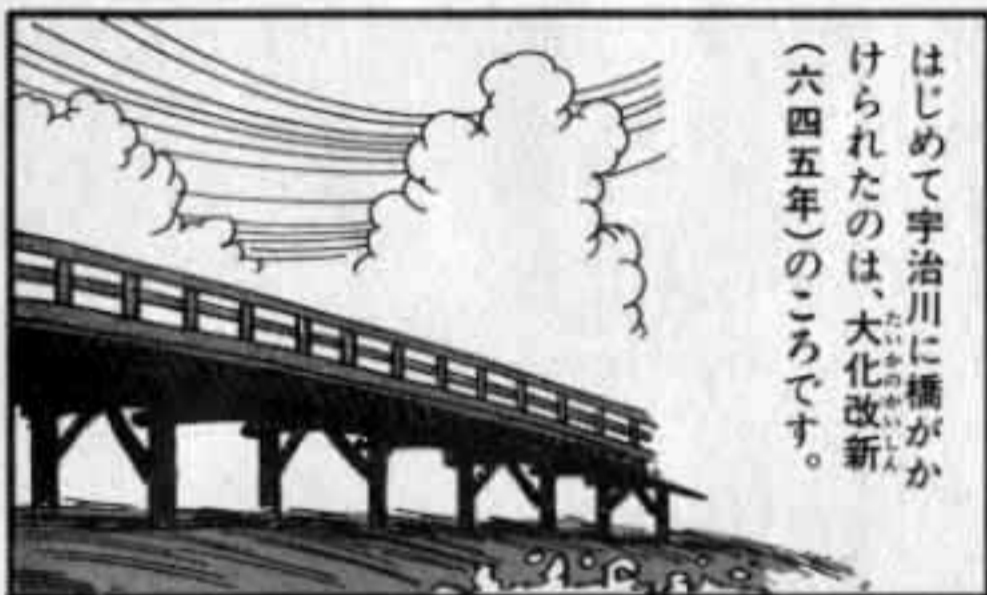
川をはさんで  
戦場の地とも  
なりました。



あるときは  
人と川との  
戦いがありました。



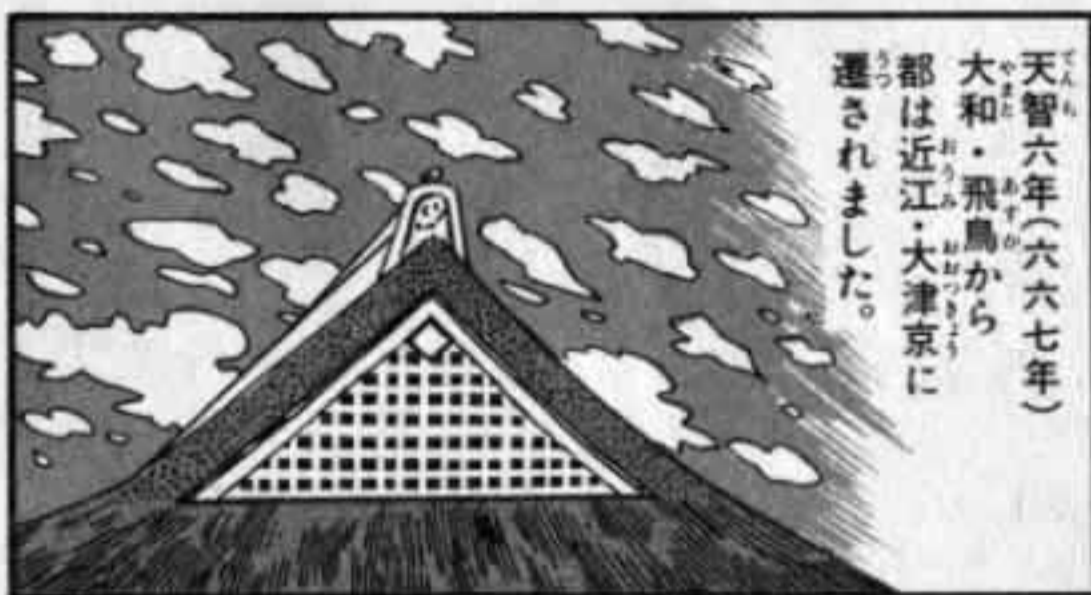
はじめて宇治川に橋がか  
けられたのは、大化改新  
(六四五年)のころです。



架けたのは  
僧道登でした。



天智六年(六六七)  
大和・飛鳥から  
都は近江・大津京に  
遷されました。



このときも  
宇治川は  
多くの人と  
物を運びました。



奈良の「正倉院」には  
近江の田上山から  
多くの木材が  
宇治川を運ばれ  
東大寺が  
造られたという  
文書が残され  
ています。







あさぼらけ

うちのかわざり

ただだえに

あらはれわたる

せせのあじろさ

有名な

百人一首の中の

権中納言定頼の

歌です。



多くの生命と  
共存してきました。

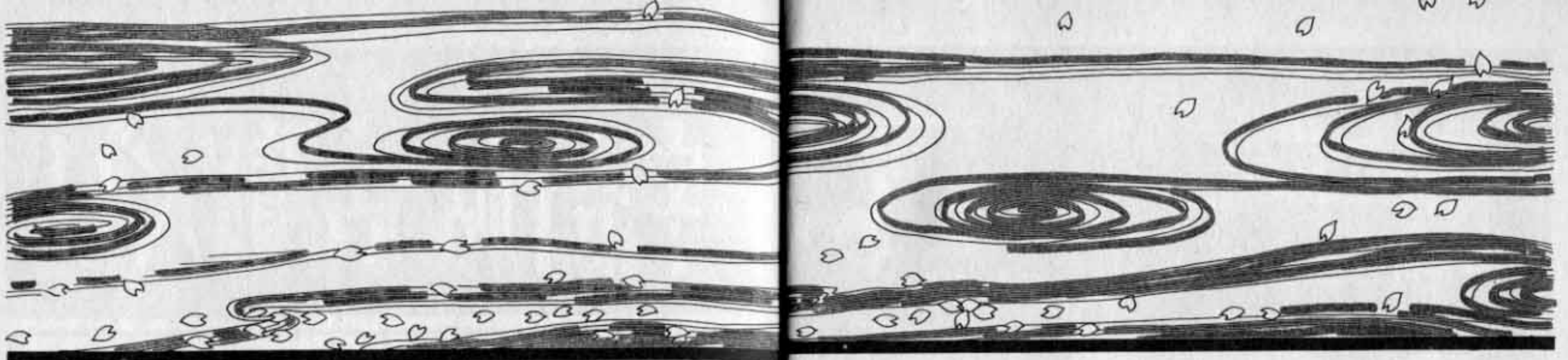


人の歴史は川によって  
支えられ 川の生命は



この物語は  
宇治川と  
人との  
かわりあいを  
描いた  
ものです。





もくじ

宇治十帖の古蹟めぐり ..... 8  
宇治十帖ハイキング  
 平安時代の宇治川 ..... 18  
宇治橋・平等院・藤原頼通・定朝・阿弥陀如来  
 武家社会の幕開け — 宇治川の先陣争い — ..... 30  
源義経・佐々木四郎・梶原源太・宇治川先陣之碑  
 鎌倉時代の宇治川 — 宇治茶の伝来 — ..... 41  
旅の老僧・駒の蹄影の碑・明恵上人  
 宇治橋の再興と十三重の石塔 ..... 45  
叙尊  
 室町幕府ほろぶ — 横島の合戦 — ..... 51  
真木島昭光・足利義昭・織田信長  
 安土桃山時代の宇治川 ..... 62  
検校常見・宇治橋の再興・豊臣秀吉・伏見城・小倉堤（太閤堤）・巨椋池

巨椋池の自然と人々の生活 ..... 77  
巨椋池の生物・秀吉の茶会  
 江戸時代の宇治川 — 淀川往来・広がる交流 ..... 82  
田上山・瀬田川の浅瀬・淀川の賑い・くらわんか餅・お茶壺道中  
 明治時代の宇治川改修 ..... 92  
オランダ人デレーケ・琵琶湖の水位・沖野忠雄・南郷洗堰・三川合流・巨椋池の干拓・新淀川工事・台風襲来  
 ダムを造る ..... 114  
蹴上発電所・天ヶ瀬ダム  
 わたしたちの生活と川 ..... 123  
久御山排水機場・土地の保水機能・わたしたちの町はこのようにして守られています・川を安全に守る人々・淀川ダム統合管理事務所・鳳凰湖  
 あとがき .....  
 参考文献 .....

